

整理収納コンペティション2020

開催レポート



2020年、整理収納コンペティションは新たな局面を迎えたといえます。オンライン・プレゼンテーションで果たして発表者の思いや成果は直球で伝わるのか……？ そんな不安を完全に吹き飛ばす、素晴らしいコンペティションが今年も繰り広げられました。



12回目の開催となる「整理収納コンペティション2020」は、新型コロナウイルスの感染拡大防止を鑑み、今年初めてのオンライン開催となりました。毎年1月中旬から始まる書類審査には、127名の方がエントリーしてくださいました。その後、3月から4月にかけて開催される全国8カ所での地区予選会も「動画視聴での投票」という新しい方式で行われました。

予選の時点から研究発表のレベルは今年も大変高く、澤理事長、吉村理事を中心とする審査チームは頭を抱えながら選出を行うことに。結果、熾烈な予選を勝ち抜いた新人部門4名、プロフェッショナル部門4名のアドバイザーがオンライン本選「コンペティション2020」へと駒を進めました。

審査はオンライン参加者による5段階評価の得点集計と、審査員による独創性、汎用性、展開性、論理性の4つの基準を踏まえ厳正に行われました。グランプリには賞金30万円、準グランプリに賞金15万円、最優秀新人賞には賞金10万円を贈呈。また、今年も新人部門の中から奨励賞1名が決定しました。受賞結果と本選出場者のタイトル一覧は左ページをご覧ください。

コンペ経験者オンライントーク

「未来への一歩 day1・day2」

出場者の発表後には、これまでにコンペティションにエントリー経験のあるアドバイザーによるオンライントークが開催されました。

day1では、コンペティションに何度もトライされてきたアドバイザー3名(奥田明子さん/後藤玲子さん/菅原まき子さん)に挑戦し続ける理由、出場によるメリットや苦勞した思い出などを語っていただきました。

day2には、過去にコンペティショングランプリ、最優秀新人賞を受賞された3名(江川佳代さん/岡田幸子さん/寺嶋恭子さん)に出場当時の思い出やコンペの前と後での変化・進化について語っていただき、未来のコンペティション出場者にエールが贈られました。



特別講演

「整理収納アドバイザーのためのハッピーキャリア」

株式会社ウイル代表取締役 奥山 陸 氏

2日目に開催された特別講演は、企業の代表であり、キャリアコンサルタントとしての顔も持ちながら、現在も大学院にて学びを続けているという奥山氏による「整理収納アドバイザーのためのハッピーキャリア」。ライフステージを通じた女性の働き方、キャリアを考える上での視点についてなど、どの立ち位置からでも見つけ直したい働き方のヒントとメッセージが詰め込まれたギフトのようなご講演をいただきました。



10年後、20年後の自分の働き方を考えるための、具体的な知識と方法をご提示くださいました